

# 愛媛 “治療<sup>と</sup> + 仕事<sup>は</sup> = 両立” 企業宣言

若草建設株式会社

## 代表者メッセージ

当社は、近江商人の「三方よし」を進化させた「四方よし（顧客よし、会社・社員よし、世間（地域・環境）よし、協力会社よし）」を経営理念とし、社員の健康管理については、「会社のリスク管理の意味でも重要な経営課題」と考えています。人間ドックの費用補助などを行い、病気の早期発見、早期治療に取り組んで来ました。それが功を奏して数名の社員に早期のがんやポリープなどが見付き、大事に至ることなく仕事を続けています。

また、現在7名の社員ががん治療を行いながら勤務を続けています。

病気になっても安心して治療が出来る、働き続けられる会社でありたいと思います。



ファミリーデー  
家族の職場訪問での交流の様子

当日家族にも当社の支援制度の説明を行っています。

代表取締役 若草 建夫

## 表明事項

### 【当事者意識を持って、社員に寄り添った手厚いサポートを提供します】

- ・病気になった社員を効果的に支援するためには当事者意識を持って寄り添うことが大切なことから、社員や家族の悩みにワンストップで対応出来る「ヒューマンリソースセンター」を取締役会直下に設置し、相談窓口としています。「ヒューマンリソースセンター」では、専門的知識を持つ職員が窓口となり、社員の健康問題をはじめ、子育て、介護支援、教育・研修等、人事等、社内の「人」に関するあらゆる事柄の相談、支援にワンストップで対応します。
- ・在宅勤務制度や生活補償援助となる保険制度の加入活用等、社内制度の活用を図ります。
- ・健康診断結果のフォローや、夏・冬の経営層との個人面談等を通して、日頃の情報収集とニーズの把握を行います。
- ・産業医の意見を聞いて選定した書籍により、がん専用の社内ライブラリーを設けています。

本事例は、パンフレット「職場づくり事例集」「取組事例集 治療と仕事の両立支援」掲載の(株)松下産業の事例を参考に作成しています。このパンフレットは当ホームページよりご覧いただけます。

